

令和2年4月より幌延町地域おこし協力隊として着任した貞廣 拓哉です。
日本最北の国立公園である【利尻礼文サロベツ国立公園】を訪れ、多くの花々が咲くサロベツ原野の魅力に迫ります！色とりどりの自然があふれるサロベツ原野に癒されてみませんか？
主に幌延ビジターセンター、パンケ沼園地の状況を紹介していきます。

令和2年6月3日取材時の状況



ショウジョウバカマ
(シュロソウ科)

撮影地：幌延ビジターセンター



ホロムイチゴ
(バラ科)

撮影地：幌延ビジターセンター



コツマトリソウ
(サクラソウ科)

撮影地：幌延ビジターセンター



ハクサンチドリ
(ラン科)

撮影地：パンケ沼園地



(左) ***ひと休みの野鳥***

木道でひと休みするツメナガセキレイを発見。近づいて撮ろうとしたところ、飛んでいってしまいました…。

(右) ***木道リニューアル***

今年度より木道が一部新しくなっています。また、パンケ沼へ続く木道は撤去となりました。



左のQRコードを読み取って、さらに詳しい情報をGET！
「ほろのべ・サロベツ 花*NEWS」のバックナンバーも
こちらから見るができます。